

## ポップイマジネーション

人気キャラクターやストーリーを活用して慈善活動やアドボカシー・啓発活動を盛り上げる方法を、過去の事例を交えて学びます。取り上げたい社会テーマや社会的活動に利用できる人気キャラクターやストーリーを選びます。

# ポップカルチャーとアクティビズム

## パート1

以下の内容を伝えます。

好きな本、映画、テレビ番組のキャラクターなどから浮かぶイメージや、教訓、事例は社会的な意識喚起のために活用することができます。多くの場合、これらは実世界の課題解決を考える際に参考になります。

例えば、『ハリー・ポッター』の主人公と屋敷しもべ妖精のやり取りを事例にして、児童労働虐待や製造業での劣悪な労働環境などへの関心を喚起することができます。ジェームズ・キャメロン監督の『アバター』が公開された際は、環境保護への関心が大きく高まりました。称賛に値するキャラクターは、広範囲にわたって人々の行動に影響を与える力があり、アドボカシー・啓発活動に適しています。

社会的な啓発活動にポップカルチャーを利用するというコンセプトを固めるために、あなた自身や参加者にとって身近な地域やコミュニティに関連する最近の動画をスクリーンで紹介します。一例として、米国のThe Harry Potter Allianceによる『Harry Potter Fans Win Against Child Slavery』が該当します。動画を再生した後で、この動画がポップカルチャーを通じて社会的な問題への意識を高める好事例である理由を説明します。

以下の内容を伝えます。

次の課題では人気のキャラクターやストーリーを使ったオリジナルの啓発・アドボカシーキャンペーンを作成します。

# 課題

## パート1

以下の内容を伝えます。

部屋を回り、参加者から好きなキャラクターやストーリーをいくつか挙げてもらいます。

### クラスインタラクション

参加者に、自分の好きな人気キャラクターとストーリーを複数挙げてもらいます。その後、同様の趣味・関心を持っている参加者を3人ずつのグループに分けます。

以下の内容を伝えます。

グループで取り扱う社会問題を決め、その問題を伝えるために使用するキャラクターやストーリーを1つ選びます。

グループごとに、以下の質問への答えを書き出します。

1. どんな人気キャラクターやストーリーを選びましたか？
2. このキャラクターやストーリーを用いてどのような問題を取り上げたいですか？
3. どの創作作品(映画、音楽など)の世界観をベースに啓発活動を行いますか？
4. 選んだテーマの啓発活動のためのメディア(音楽、アニメ、ポスターなど)を、どのように制作しますか？
5. 作品を大勢の人にリーチさせるために、オンラインで拡散させる方法を考えてください。